



第3号

発行日 2008.10.29

ゆいかもめ

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～

巻頭言

平成21年度へ向けて、障害者自立支援法の見直しが進められています。10月6日に行われた「障害者自立支援法の抜本的見直しを求める東京大集会」には約900人の関係者が集まり、障害のある方の権利を守るために、盛り上がりを見せていました。

2006年12月に国連総会で、障害者権利条約が採択されました。これは、加盟各国の代表や障害分野の国際的NGO（民間の非政府組織）などで、4年以上の歳月をかけて協議し、やっと採択にこぎつけたものです。Nothing about us without us（私たち抜きで私たちのことを決めないで）を合言葉に、全世界6億人を越えるという障害者の権利を守るために、国を超え、宗教を超え、そして障害の種別を越えて知恵を出し合い作り上げたのです。

日本は、障害者権利条約への署名を昨年行い、いまは批准へ向けて国内法の整備をしているところだとのこと。そして、批准の大きな障害になっていることのひとつが、障害者自立法なのです。

施設長 須永 正

障害者権利条約では、差別を禁止していて、障害のある人がない人と平等に建物設備、交通機関、情報などを利用できることを定めていますが、障害者自立支援法では、障害者が支援や介護を受けながら生活すると、何をしてもお金がかかってしまいます。障害のない人は、もちろんお金はかかりません。とても平等とはいえません。このことだけでも、基本的な生活を営む上での大きな差別といってしまうでしょう。

なんだか分からないうちに、見切り発車のように施行された障害者自立支援法。作られた時のようないい加減なことではなく、障害者権利条約への批准のためにも、大胆にそして丁寧に見直し、障害のある人が、障害があるために不利益を受けることのない、真に平等な社会への布石となることを願ってやみません。



目次:

巻頭言	1
きね川GENKIまつり	2.3
給食だより ～風邪予防～	4
医療だより ～インフルエンザ～	4
夏季期間行事	5
きね川フ子自慢	6
足跡・お知らせ	6
編集後記	6

後援会ご協力をお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する21施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力をお願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3
電話 042-626-9772

きね川GENKIまつり



「とっと」のライブ♪



開会宣言



スポーツクラブ ダンス「UFO」



喫茶ひまわりにて休憩中



自主生産販売



模擬店…どれにしようかな



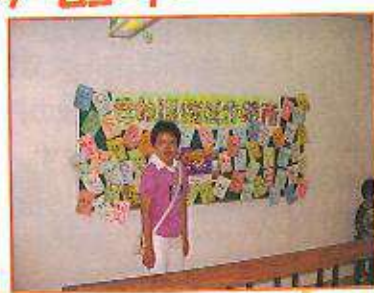
観客も一緒に盛り上がりました



恒例の焼きそば…おいしかったです



創作クラス作品&ゲームコーナー





エコロジ〜

GENKIまつり当日、我々の眼前に直径50cmはあろうかという巨大な地球がその姿を現した。今回のテーマは「エコロジー」。もともとは東京ディズニーリ

ゾートペアチケットを特賞に据えたお楽しみ抽選会のテーマだったが、クイズラリーでは地球環境に関する質問が用意され、館内の装飾には草木や葉っぱが至る所に用いられ、お揃いのTシャツの胸には地球の画像がアイロンプリントされ...と、いつの間にか「エコロジー」は全体を貫くテーマへと発展していたのであった。

まつり当日の9月13日(土)は東京の最高気温31.5℃。終日快晴という好天に恵まれた。中庭には烏山福祉作業所、白鳥福祉館、保護者会の模

擬店が軒を並べ、焼きそばやキャラメルポップコーンの香ばしい香りが漂う。屋内では、青戸しょうぶ、さくらハウス、しあわせの家、



模擬店も大盛況でした

九品仏生活実習所がそれぞれこだわりの自主生産品をテーブルに並べ、保護者会は破格のミニバザーで活気を添える。

実行委員の皆さんです

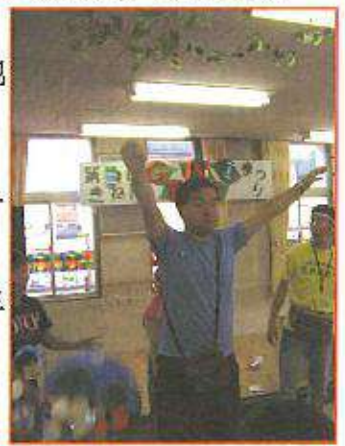


音楽クラブ「アララの呪文」♪

シンガーソングライターの「とっと」がワンマンライブでまつりの空気に彩りを加える。

そして迎えたお楽しみ抽選会。メイン会場の中空に浮かぶように吊された地球は実にくす玉であることが明らかになり、特賞受賞者の喜びに花を添えるべく、いまかいまかと割られる瞬間を待ち構える。特賞が決定したその時、利用者の手によって勢いよく下にひかれたくす玉はあまりの勢いに空中で割れることなく床に叩きつけられて割れ、室内には悲鳴とも怒号ともつかない声が響き渡るようになったのだった...

と、ドキュメンタリー風に紹介してきましたが、当日は300人以上の来場者に恵まれ、地球くす玉効果で盛り上がりも最高潮に達し、利用者の皆様にとっても思い出深い1日となったようでした。来年の目標はもちろん「くす玉を割る!」ですね。(浅見)



特賞受賞! & くす玉落下!



六井栄養士の



給食だよ！ ～風邪予防～

秋も深まり、日ごとに寒くなり、油断をすると風邪をひきやすい季節です。

風邪予防にはウイルスの侵入を防ぎ、鼻や気管の粘膜を丈夫にするためビタミンA・C・蛋白質をたっぷり摂るようにします。ビタミンAは人参・ほうれんそう・南瓜などに含まれています。加熱して油脂と一緒に食べると吸収率をよくします。ビタミンCはブロッコリー・ピーマン・レンコンなどに含まれます。蛋白質は風邪のひきはじめには消化の良い卵・白身魚・豆腐・鶏肉などが良いでしょう。

また、風邪のひきはじめは体を温めてくれる料理を食べ、早めに休み、ウイルスを撃退してしまいましょう。熱が出てきたら、水分を十分にとり、固形物が食べられない時はお粥や野菜を柔らかく煮たスープや果汁を飲めば栄養と水分と一緒に摂ることができます。

風邪予防に効果のある具沢山のスープ類やビタミンCたっぷりの飲み物を取り、普段からバランスのとれた食生活を心がけましょう。

(六井)



酒井ナースの



医務だよ！ ～インフルエンザ～

秋も深まり紅葉の便りが届きはじめた今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は流行時期には少し早いですがインフルエンザについてのお話をします。

インフルエンザは12～3月に流行します。乾燥した冷たい空気で私たちの喉や鼻の粘膜は弱っています。また、温度が低く乾燥した冬には空気中に漂っているウイルスが長生きできるからです。

通常、風邪のウイルスの感染経路は手から手による接触感染の頻度が高いといわれています。それに対して、インフルエンザウイルスは患者のくしゃみや咳・痰などで吐き出される飛沫を介して感染する「飛沫感染」が中心です。

インフルエンザと風邪とは、原因となるウイルスが異なるため症状にも違いがあります。風邪は喉や鼻に症状が現れる事が多いのに対して、インフルエンザは急に38～40度の高熱が出るのが特徴で、他に倦怠感・筋肉痛・関節痛などの全身症状も表れます。また風邪ではまれな合併症も、インフルエンザでは気管支炎・肺炎・脳炎など様々な合併症を引き起こす恐れがあります。

<日常生活で出来る予防方法>

- 1) 体力をつけ、抵抗力を高めて感染しにくくするために栄養・休養を取りましょう。
- 2) ウイルスを寄せ付けないようにするため、人ごみは出来るだけ避けて、マスクを着用しましょう。

また、外出後は、石けんを使いしっかりと泡立てて手を洗い、忘れずにうがいもしましょう。

(感染してしまった場合も、他人への感染防止という意味でもマスクは着用しましょう。)

- 3) 暖房を使う室内では乾燥しやすく、ウイルスが長時間空気中に漂ってしまいます。

加湿器などで、適度な温度・湿度を保ちましょう。

<ワクチンについて>

ワクチンの予防効果は100%ではありませんが、合併症などの重症化防止の効果があるとされています。ワクチン接種から効果が現れるまでには約2週間かかるため、11月中旬頃までに接種を終えておくことより効果的です。(持病やアレルギーのある方はワクチン接種ができない事もありますので医療機関でご相談ください。)

(酒井)



夏季期間行事

夏季期間行事は、毎年取引業者のお盆休みを利用し、作業を中止して所内外でのレクリエーション等を実施しています。今年度も例年通り、8月14日から16日の3日間の日程で行いました。



毎月実施している『施設長と話 暑さも忘れて楽しみましたをしよう』の時間を利用し、利用者の皆さんに意見をきいて内容を検討。所内での自由な活動の他にかき氷、スイカ割り、調理実習、カラオケ外出、ボランティア団体の方に来て頂き南京玉すだれや手品を行って頂くイベント等を企画しました。



夏はスイカですね 調理活動では買いい物から出掛け、スープ、オムレツをみんなで作り昼食として試食。その他にも流しそうめんセットを購入し、園庭にて流しそうめんを行いました。

お見事！

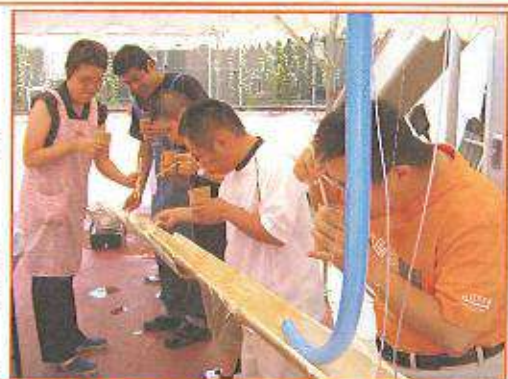
調理活動では買いい物から出掛け、スープ、オムレツをみんなで作り昼食として試食。その他にも流しそうめんセットを購入し、園庭にて流しそうめんを行いました。

外出にてカラオケに出掛けた方もそれぞれ希望の曲を熱唱。他の方が歌っている時は合いの手をいれたり、タンバリンを鳴らしたりと、とても楽しんでいる様子でした。

また、夏季期間行事中オリンピック開催期間であったこともあり、テレビ観戦に熱の入っていた方、細かい刺しゅうやビーズ作品作りに熱中していた方、ボウリングやストラックアウトにて汗を流していた方・・・と作業所内で過ごされていた方も3日間思い思いに過ごしていました。

かき氷、スイカ割り、流しそうめん・・・と夏らしい企画を盛り込んだ夏季期間行事、皆さんいかがでしたでしょうか？

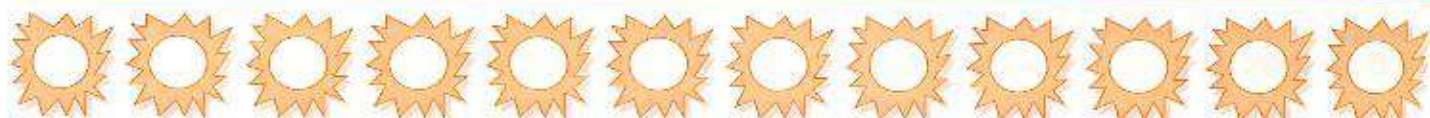
(堀田)



コツをつかむまでがひと苦労...



皆さん真剣です





きね川フキ自慢



現在玄関上に飾ってある看板は区から引き継いだ最初のお祭りで披露されました。

それまでは区の看板でしたが、そのお祭りをきっかけに同じ法人内にある希望の里に注文をして作ってもらいました。

たまに見ると手作りだけあってホッとしますので、きね川にきた際にはご注目を！！

(新田)

ボランティアを募集しています！

軽作業請け負います！

年間を通して、作業のお手伝い(軽作業・公園清掃)や、クラブ活動の補助(スポーツ、音楽、創作)、または行事(外出、旅行、お祭り等)のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

(担当:稲留)

当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、格安な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費をのぞき、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

(担当:浅見、関本)

足跡

8月

1日～3日

ふるさと祭り

5日 利用者就労ミーティング

8日 保護者会

13日～15日

夏季期間行事

15日 工賃支給日

20日 ゆりかもめ第2号発送

28日 施設長と話をしよう会

9月

1日 防災訓練

2日 利用者就労ミーティング

5日 保護者会

10日 献立会議

12日 工賃支給日

13日 きね川GENKIまつり

17日 白鳥福祉館交流実習

25日 施設長と話をしよう会

10月

7日 利用者就労ミーティング

10日 保護者会

15日 工賃支給日

17日～18日

宿泊旅行 1回目

29日 ゆりかもめ第3号発送

*毎週月曜日 内村Dr. 受診日

*毎週水曜日 田中Dr. 受診日

*毎週木曜日 クラブ活動

第3回 きね川GENKIまつり

青天のもと、盛大に実施し終了することができました。

木根川町会、南町会、流江東町会、東四つ木4丁目アパート町会、流江小学校、木根川小学校、青戸しょうぶ、しあわせの家、さくらハウス、白鳥福祉館、九品仏生活実習所、島山福祉作業所、保護者会、地域の皆様、ご協力頂きましてありがとうございました。

編集後記

9月下旬にある野球選手がユニホームを脱ぐというので行ってきました。そこはメジャーにまで上った選手の引退試合にはあまり相応しくない埼玉の市民球場でした。しかし周りには1万人を超えるファンが見守っていました。そして彼の姿が見えなくなるまで誰一人とも動こうとはしなかったのです。

形はどうあれ中身を皆が見ているのだなと思った瞬間でした。(N)

社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

施設長 須永 正

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinogawa2939@coda.ocn.ne.jp

